

商工業・労働・観光・交通の概要



鯖 江 市

平成27年9月現在

目 次

1	概 要	
	(1)人口推移	1
	(2)産業別就業者数	2
	(3)産業別事業所・従業者数の推移	2
2	商 業	
	(1)商業の状況	3
	(2)大型店の状況	4
	(3)商業集積地区別集計	5
	(4)県内小売店の状況	5
3	工 業	
	(1)市内工業の状況	6
	(2)県内の状況	7
	(3)眼 鏡	8
	(4)織 維	9
	(5)漆 器	10
	(6)市内推定輸出額	10
4	労 働	
	(1)労働力状況	11
	(2)労働力の流出入	11
	(3)有効求人倍率の推移	11
	(4)ワーク・ライフ・バランス推進事業利用件数	11
5	融 資	
	(1)企業向け融資制度	12
	(2)個人向け融資制度	12
	(3)保証料・利子補給制度	12
6	補助金	
	(1)企業向け補助制度	13
7	企業誘致	
	(1)企業立地助成金制度	14
8	観 光	
	(1)観光客入込状況	14
	(2)さばえつつじまつり来場者数	14
	(3)福井県主要観光地入込状況	15
9	公共交通	
	(1)福鉄電車福武線乗降客数	15
	(2)JR西日本1日平均乗降客数	15
	(3)コミュニティバス路線別利用者数	15
	(4)福井鉄道バス路線	16
	(5)自動車保有車両数	16
10	所管施設利用者	16

1 概 要

鯖江市は福井県のほぼ中央にあり、北は福井市、南は越前市に隣接した東西約 19.2 km、南北約 8.3 km、面積 84.59 k m²の市域で、市の中央部を低い丘陵地帯が南北にのび、これに沿って市街地が広がっている。また J R 北陸線、私鉄福武線、国道 417 号が市街地を南北に縦貫し、昭和 58 年 11 月北陸自動車道鯖江 I.C が開設、平成 7 年 3 月には、国道 8 号の 4 車線化が実施されるなど交通網の充実が図られている。

昭和 30 年の市制施行時 4 万の人口が、都市基盤整備による都市の近代化に加え、地場産業の発展や企業誘致、集団化の実現など商工業の充実により現在では人口約 6 万 9 千人の都市へと躍進している。

鯖江市は平成 26 年 3 月に第 5 次鯖江市総合計画（計画期間：平成 22 年度～26 年度）の改訂版を策定し、計画期間を 2 年延長して引き続き「鯖江ブランド」づくり、「人の増えるまち」づくりの 2 つを重点施策として、市民との協働および各種業界団体との連携のもと「自信と誇りの持てる自主自立のまち」の実現に取り組んでいる。

(1) 人口推移

(基準日：10 月 1 日)

年	世帯数	人口（人）		
		男	女	計
S40	10,928	24,313	26,345	50,658
S45	12,125	25,831	27,205	53,036
S50	13,782	28,462	29,507	57,969
S55	14,687	29,714	30,725	60,439
S60	15,396	30,408	31,694	62,102
H2	16,851	30,753	32,269	63,022
H7	17,831	31,281	32,876	64,157
H9	18,253	31,518	33,130	64,648
H10	18,637	31,840	33,324	65,164
H11	19,054	32,097	33,592	65,689
H12	19,463	32,333	33,861	66,194
H13	19,866	32,488	34,092	66,580
H14	20,122	32,564	34,308	66,872
H15	20,411	32,750	34,498	67,248
H16	20,721	32,911	34,777	67,688
H17	20,999	33,055	34,955	68,010
H18	21,410	33,218	35,094	68,312
H19	21,712	33,291	35,273	68,564
H20	21,912	33,302	35,379	68,681
H21	22,005	33,312	35,381	68,693
H22	22,087	33,209	35,415	68,624
H23	22,288	33,330	35,447	68,777
H24	22,309	33,400	35,523	68,923
H25	22,574	33,464	35,510	68,974
H26	22,769	33,482	35,459	68,941
H27	23,126	33,586	35,440	69,026

(注) H27 年のみ、9 月 1 日現在の人口

(2) 産業別就業者数

(国勢調査)

項目	年次	H12 (B)	H17	H22 (A)	構成比 (%)			(A/B)×100 (%)
					H12	H17	H22	
第1次産業		625	627	580	1.8	1.8	1.7	92.8
農業		603	615	519	1.7	1.7	1.5	86.1
林業・漁業		22	12	61	0.1	0.1	0.2	277.3
第2次産業		17,711	15,562	13,625	50.4	44.4	40.5	76.9
鉱業		6	2	4	0	0	0	66.7
建設業		3,011	2,718	2,320	8.6	7.7	6.9	77.1
製造業		14,694	12,842	11,301	41.8	36.7	33.6	76.9
第3次産業		16,830	18,794	18,968	47.7	53.6	56.4	112.7
電気・ガス業		124	110	109	0.4	0.3	0.3	87.9
運輸・通信業		1,348	1,569	1,717	3.8	4.5	5.1	127.4
卸売・小売業		6,239	5,636	5,220	17.7	16.1	15.5	83.7
金融・保険・不動産業		952	911	1,056	2.7	2.6	3.1	110.9
飲食店・宿泊業		-	1,154	1,359	-	3.3	4.0	-
サービス業		7,206	8,521	8,568	20.5	24.3	25.5	118.9
公務		920	893	939	2.6	2.5	2.8	102.1
分類不能産業		124	110	109	0.4	0.3	0.3	87.9
就業人口計 (人)		35,166	35,044	33,657	100	100	100	95.7
総人口 (人)		64,898	66,831	67,450				103.9
就業率 (%)		54.19	52.44	49.90				

※日本標準産業分類改定 (H14.3) に伴い、H17 より国勢調査における産業分類の区分が変更となった。

(3) 産業別事業所・従業者数の推移

区分	事業所数			従業者数		
	H18	H21	H23	H18	H21	H23
全産業	4,151	4,012	3,545	31,974	32,791	29,461
第1次産業	6	13	14	47	120	120
農林漁業	6	13	14	47	120	120
第2次産業	1,700	1,556	1,391	14,471	13,528	12,492
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-	-	-
建設業	356	332	285	1,842	1,777	1,543
製造業	1,344	1,224	1,106	12,629	11,751	10,949
第3次産業	2,445	2,443	2,140	17,456	19,143	16,849
電気・ガス・熱供給・水道業	4	4	-	45	30	-
情報通信業	22	20	16	278	320	264
運輸業、郵便業	47	53	48	725	928	792
卸売業、小売業	936	897	800	6,075	6,428	5,990
金融業、保険業	58	57	64	599	650	781
不動産業、物品賃貸業	70	84	86	204	248	224
学術研究、専門・技術サービス	99	107	100	508	485	438
宿泊業、飲食サービス業	338	342	330	2,162	2,432	2,594
生活関連サービス業、娯楽業	297	284	280	1,204	1,263	1,172
教育、学習支援業	130	124	82	1,127	1,170	452
医療、福祉	175	198	166	2,620	3,431	3,299
複合サービス事業	30	26	15	355	230	91
サービス業	223	230	153	932	919	752
公務 (他に分類されるものを除く)	16	17	-	622	609	-

H18:事業所・企業統計調査 [調査期日:平成18年10月1日] (H18で廃止された)

H21:経済センサス基礎調査 [調査期日:平成21年7月1日]

H23:経済センサス活動調査 [調査期日:平成24年2月1日]

※経済センサス活動調査において公務については調査を行っていない

2 商 業

本市の商業は、江戸時代から城下町、門前町として栄えた鯖江地区と、明治以降鯖江第 36 連隊の街として変貌した神明地区を核として発達してきた。

しかしながら、戦後になると福井・武生に隣接している地理的条件に加え、モータリゼーションの普及、市内商店・商店街の近代化の遅れにより、購買力の市外流出が顕著となり、本市商業の地盤低下がみられるようになった。

昭和 40 年代後半に入ると、市は区画整理事業により市街地周辺部に住宅地や工業団地などの新市街地の骨格を完成し、これに次いで中心部繁華街の近代化を急ぐべく、都市計画に基づく道路拡幅事業および旧国鉄鯖江駅舎の改築に呼応する駅前地区再開発事業に着手した。

そのような状況のなか、昭和 50 年代に神明ショッピングセンター、鯖江ショッピングセンター、長崎屋が次々とオープンし、本市は県内でも有数の大型店集中地域となるに至った。

これに対し、既存商店街については、市が積極的な振興策を講じ、アーケード・街路灯・カラー舗装等の整備を行い、周辺の商店も改装や新築が相つぎそれまでの面目を一新した。

しかし、近年の動向を見ると、消費の市外流出にこれで完全に歯止めがかかったわけではなく、個々の商店では淘汰現象が現れており、市内の商店数も市街地を中心に減少している。

さらに、幹線道路の整備や自家用自動車保有台数の増加は、アル・プラザ鯖江や東部ショッピングセンターなどの郊外大型店等の国道 8 号沿線への進出に拍車をかけ、新たな商業圏を形成している。一方で、ワイプラザ鯖江店の中心市街地近郊への進出や平成 24 年 11 月には商店街の中心部にあった食品スーパーの閉店等より一層厳しい状況になっており、市商業界、特に商店街は顧客を呼び戻すための魅力ある経営を余儀なくされている。

このような中で、平成 19 年に「鯖江市 TMO 構想」の成果と検証を行い、これらの結果を踏まえ新たな中心市街地活性化計画として「鯖江街なか賑わいプラン」を策定し、平成 20 年から平成 24 年までの 5 年間にわたり住民・事業者・学生・商工会議所・行政等が一体協働し、ソフト事業を中心とした具体的で実効性のある街づくりに取り組んできたが、今後もより一層の地域コミュニティづくりを目的に、「賑わい」「憩い」「癒し」にあふれる地域の特性を活かし、協働して取り組む「鯖江街なか賑わいプラン（改訂版 2013-2015）」を策定した。

また、中心市街地商店街の活性化をより一層目指すために平成 25 年度～27 年度の 3 ヶ年事業として「福井県おもてなし商業エリア創出プラン」の認定を受け、事業に取り組んでいる。

（1）商業の状況

項目	区分 年次	商店数			従業者数（人）			年間販売額（百万円）		
		H16	H19	H23	H16	H19	H23	H16	H19	H23
卸 売 業		237	215	166	1,709	1,588	1,431	74,220	64,489	53,311
小 売 業		715	668	468	4,155	4,130	3,102	68,297	66,441	50,808
各種商品		6	2	2	296	292	205	6,609	×	×
織物衣服 身のまわり品		105	103	72	325	297	225	4,280	3,625	2,866
飲食料品		255	233	145	1,796	1,830	1,175	26,286	×	17,013
自動車・自転車		65	52	38	335	295	229	9,714	8,428	5,726
家具・じゅう器・ 機器具		78	68	46	299	209	154	5,502	3,393	1,898
無店舗小売業		-	-	23	-	-	185	-	-	3,898
そ の 他		206	210	142	1,104	1,207	929	15,904	19,345	12,908
合 計		952	883	634	5,864	5,718	4,533	142,517	130,930	104,119

H16, H19：商業統計調査〔調査期日：各年 6 月 1 日〕

H23：経済センサス活動調査〔調査期日：平成 24 年 2 月 1 日〕

※H16 は簡易調査、×は数値秘匿

(2) 大型店の状況

(店舗面積 1,000 m²以上)

名 称	店舗面積 (m ²)	開店日	取扱商品	備考
(株) 丸正	1,056	S48. 10	衣料品	
鯖江ショッピングセンター (平和堂鯖江店)	4,109	S50. 9	衣食住各種商品	H12. 2月閉店
家具センターアカシ	1,016	S50. 9	家具	H21. 7月閉店
神明ショッピングセンター (アゼリア)	5,571	S50. 11	衣食住各種商品	H15. 6月閉店
プラント1	1,200	H 2. 11	日用雑貨	
ホームセンターみつわ鯖江店	4,909	H 6. 8	衣食住各種商品	
バロー東鯖江店	1,825	H 6. 11	食料品	H25. 10月名称変更
ハイパーTOBA (ヤササキ)	5,838	H 7. 10	衣食住各種商品	H22. 5月閉店
アル・プラザ鯖江 (株平和堂)	14,540	H 8. 6	衣食住各種商品	
東部ショッピングセンター	2,400	H 8. 11	書籍・衣料品 ・コーヒー豆	
県民生協ハーツ	1,903	H 9. 9	食料品	
コメリホームセンター鯖江店	6,416	H15. 8	日用雑貨	
ゲンキー東鯖江店	3,570	H15. 10	薬・食料品	
パワーシティワイプラザ鯖江店 (ヤササキ)	8,840	H16. 5	衣食住各種商品	
しまむら	2,140	H16. 6	衣料品	
ユース桜町店	2,054	H18. 10	食料品・日用雑貨	H22. 5月閉店
Big Belly Market 北野店	1,549	H20. 7	食料品	
バロー神明店	3,141	H21. 5	食料品・日用雑貨	H25. 10月名称変更
ゲンキー鯖江北野店	2,718	H25. 5	医薬品・化粧品・ 日用品	

(大規模小売店舗立地法 平成12年6月施行)

(3) 商業集積地区別集計

(商業統計調査 [調査期日：各年6月1日])

区分 年次 商業集積地区名	商店数			従業者数 (人)			年間販売額 (万円)			売場面積 (㎡)		
	H14	H16	H19	H14	H16	H19	H14	H16	H19	H14	H16	H19
寺町・ 公園口商店街	24	22	19	68	74	53	118,203	121,500	71,520	1,333	1,318	1,363
古町商店街	20	20	19	138	107	113	123,410	117,600	107,878	1,620	1,553	1,647
本町商店街	24	25	21	63	61	51	56,801	55,600	35,409	1,816	1,907	1,415
鯖江駅前商店街	24	22	19	88	89	60	120,152	118,500	94,216	1,764	1,800	1,477
神明駅付近	36	33	30	94	89	81	109,037	63,000	52,984	1,735	1,569	1,448
西鯖江駅前	17	16	13	49	52	44	62,166	51,700	82,553	597	592	477
三六町付近	27	30	25	119	156	122	166,044	205,600	168,220	2,159	2,017	1,537
柳町商店街	25	24	20	111	85	72	161,081	185,100	174,587	2,248	2,174	2,030

※上記商業集積地区は、調査区ベースで集計しているため、実際の商店街加盟店等とは異なる。

(4) 県内小売店の状況

区分 年次 市名等	店舗数			従業者数 (人)			年間販売額 (百万円)			売場面積 (㎡)		
	H16	H19	H23	H16	H19	H23	H16	H19	H23	H16	H19	H23
福井市	3,390	3,273	2,427	20,143	20,079	15,508	377,511	386,054	298,620	457,986	482,567	427,339
敦賀市	836	747	517	4,947	4,604	3,580	91,342	88,538	70,049	105,898	104,780	89,721
越前市	1,022	1,051	737	4,960	5,295	4,192	82,222	91,137	70,679	120,247	133,423	129,988
小浜市	523	468	330	2,472	2,207	1,752	37,763	38,527	29,449	50,837	44,454	33,166
大野市	538	495	349	2,337	2,254	1,723	36,553	37,157	28,743	61,229	60,111	53,639
勝山市	367	329	232	1,569	1,553	1,069	21,359	21,624	16,893	34,631	34,254	27,055
鯖江市	715	668	468	4,155	4,130	3,102	68,297	66,441	50,808	94,405	107,254	85,317
あま市	375	334	219	1,566	1,434	1,032	20,950	20,693	15,382	29,379	28,789	30,760
坂井市		888	653		5,157	3,725		84,670	73,341		115,863	115,255
市計	7,766	8,253	5,932	42,149	46,713	35,683	735,998	834,841	653,964	954,612	1,111,495	992,240
町村計	2,589	1,127	839	11,665	5,224	3,734	159,672	69,852	52,723	232,863	104,182	103,176
合計	10,355	9,380	6,771	53,814	51,937	39,417	895,670	904,694	706,687	1,187,475	1,215,677	1,095,416

H16, H19：商業統計調査 [調査期日：各年6月1日]

H23：経済センサス活動調査 [調査期日：平成24年2月1日]

※福井市、越前市、大野市のH19年の数値は市町村合併後の市域による数値。

3 工 業

本市工業は、隣接地域を含めた市域で眼鏡枠の国内生産の90%以上を占める眼鏡、繊維王国福井の中核を担ってきた繊維、1500年の伝統を継承しつつ、業務用漆器においても8割のシェアをもつ漆器の三大地場産業を中心として発展してきた。昭和30年代以降は東部工業団地や機械工業団地など市街地周辺にも近代的な工業地域が形成され、機械・電子部品工業など新たな産業が進出している。

市製造品出荷額等の約6割を三大地場産業で占めていること、事業所のほとんどが中小および零細企業であることなどが、本市工業の特徴的な点である。

「ものづくり」の技術に支えられた本市工業の更なる発展のためには、新技術・新製品の開発、それらを支える人材の育成、これまでに培ってきた技術に裏打ちされた異分野への進出、海外市場など新規市場の開拓が不可欠である。今後は、それらに加え、市内産業への波及効果の高い企業等の誘致、知的財産の有効活用のための産学官の連携、起業家の創出や地域ブランドの確立など、時代に柔軟に対応が求められている。

その推進に向けては、国、県との連携はもちろんのこと、産地が一丸となった産業界主導の取り組みが必要である。

【工業統計調査について】

平成21年までは、西暦末尾0・3・5・8の年は「全数調査年」、それ以外の年は従業員4人以上の事業所を調査対象（裾切り調査）として実施。

平成22年は西暦末尾が0の年であるが、裾切り調査として実施し、平成23年は経済センサス活動調査の（全数調査、5年ごとに実施）の中で必要事項を把握した。

平成24年は裾切り調査として実施した。

- ・製造品出荷額等には加工賃を含む。
- ・粗付加価値額＝製造品出荷額等－（原材料使用額等＋内国消費税額）
- ×は秘匿数

(1) 市内工業の状況

①従業員4人以上の事業所

業種	区分 年次	事業所数			従業員数(人)			年間製造品出荷額等(万円)			粗付加価値額(万円)		
		H23	H24	H25	H23	H24	H25	H23	H24	H25	H23	H24	H25
食料品		8	7	7	119	122	114	78,033	104,059	109,451	26,763	42,553	45,265
繊維		60	60	59	2,032	1,742	1,961	4,005,047	3,729,686	4,040,539	1,620,956	1,473,177	1,502,975
木材		5	5	5	74	88	87	63,683	80,368	91,620	30,537	58,614	66,699
家具		2	3	3	×	24	27	×	26,525	25,813	×	13,394	12,350
パルプ・紙		4	4	4	63	63	61	68,219	84,920	80,379	29,771	38,393	37,038
印刷		10	12	12	142	155	168	198,182	254,125	268,487	98,720	120,917	129,108
化学		6	6	7	196	167	177	1,266,921	1,167,928	1,413,097	-1,526	55,944	20,783
石油・石炭		1	1	1	×	×	×	×	×	×	×	×	×
プラスチック		18	16	16	418	347	386	1,948,371	831,967	1,168,608	1,315,630	326,193	383,638
ゴム		1	-	-	×	-	-	×	-	-	×	-	-
窯業・土石		6	6	5	67	116	90	210,796	229,325	107,992	53,364	106,375	-59,587
鉄鋼		5	3	4	72	32	35	×	×	41,466	×	×	20,342
非鉄金属		1	-	-	×	-	-	×	-	-	×	-	-
金属		31	27	22	702	715	680	1,014,573	1,141,358	1,114,849	314,496	590,337	598,999
はん用機械		4	1	2	35	×	×	52,682	×	×	29,913	×	×
生産用機械		29	27	25	350	336	308	594,276	603,819	540,244	284,870	268,933	272,376
業務用機械		1	2	2	×	×	×	×	×	×	×	×	×
電子・デバイス		4	4	4	967	842	645	928,918	1,013,442	1,341,910	597,580	586,903	756,777
電気機械		6	5	5	57	48	49	48,791	53,033	49,844	25,671	25,335	35,425
情報通信機械		1	1	1	×	×	×	×	×	×	×	×	×
輸送機械		-	1	1	-	×	×	-	×	×	-	×	×
その他		227	209	198	3,510	3,620	3,641	4,433,609	4,644,514	5,011,392	2,143,407	2,228,284	2,504,580
合計		430	430	383	8,881	8,596	8,617	15,156,695	14,248,952	15,667,643	6,696,781	6,089,774	6,466,737

H23：経済センサス活動調査〔調査期日：平成24年2月1日〕

H24, H25：工業統計調査〔調査期日：各年12月31日〕

②全事業所

業種	区分 年次	事業所数			従業者数(人)			年間製造品出荷額等(万円)			粗付加価値額(万円)		
		H17	H20	H23	H17	H20	H23	H17	H20	H23	H17	H20	H23
食料品		14	14	14	138	103	133	78,904	76,685	84,555	38,487	35,372	30,781
飲料・飼料		2	1	2	×	×	×	×	×	×	×	×	×
繊維		118	125	106	2,032	2,294	2,128	3,543,215	4,643,303	4,053,911	1,805,425	1,866,627	1,649,339
衣服		18	-	-	216	-	-	314,175	-	-	165,370	-	-
木材		37	33	29	139	129	120	99,102	75,922	88,481	54,489	41,551	46,515
家具		21	20	17	44	55	32	21,235	34,958	17,092	12,097	10,315	9,146
パルプ・紙		11	9	8	83	74	72	103,652	117,674	74,692	47,742	54,858	32,899
印刷		41	41	24	238	237	173	256,789	253,641	210,364	139,824	123,233	105,641
化学		7	8	9	×	173	203	×	×	1,270,089	×	×	30
石油・石炭		-	1	1	-	×	×	-	×	×	-	×	×
プラスチック		67	48	31	589	499	452	798,804	1,006,920	1,967,315	352,560	373,746	1,326,668
ゴム		-	-	1	-	-	×	-	-	×	-	-	×
皮革		1	-	-	×	-	-	×	-	-	×	-	-
窯業・土石		31	23	12	210	130	79	268,219	188,040	239,460	141,696	45,739	53,772
鉄鋼		4	6	9	36	57	79	62,583	×	117,957	31,762	×	79,401
非鉄金属		1	-	3	×	-	6	×	-	6,410	×	-	5,188
金属		50	50	44	952	974	729	1,304,799	1,652,781	1,026,197	655,480	832,015	322,504
はん用機械		-	9	7	-	104	44	-	×	59,582	-	×	34,371
生産用機械		-	53	50	-	343	396	-	552,685	628,708	-	289,681	303,538
業務用機械		-	2	2	-	×	×	-	×	×	-	×	×
電子・デバイス		4	6	4	635	968	967	864,426	×	928,918	511,327	×	597,580
電気機械		6	6	9	×	46	65	×	×	61,120	×	×	30,358
情報通信機械		1	1	1	×	×	×	×	×	×	×	×	×
輸送機械		1	1	1	×	×	×	×	×	×	×	×	×
一般機械		63	-	-	444	-	-	607,334	-	-	338,436	-	-
精密機械		525	-	-	4,838	-	-	6,063,603	-	-	3,023,919	-	-
その他		188	656	624	534	5,052	4,263	290,347	6,769,757	4,757,128	147,634	3,103,129	2,340,336
合計		1,211	1,113	1,008	11,387	11,319	10,016	16,261,573	18,441,840	15,717,822	7,721,650	7,652,802	7,012,886

H17, H20: 工業統計調査 [調査期日: 各年 12 月 31 日]

H23: 経済センサス活動調査 [調査期日: 平成 24 年 2 月 1 日]

(2) 県内の状況

①従業者 4 人以上の事業所

市別	区分 年次	事業所数			従業者数(人)			年間製造品出荷額等(万円)			粗付加価値額(万円)		
		H23	H24	H25	H23	H24	H25	H23	H24	H25	H23	H24	H25
福井市		697	621	608	17,003	15,993	16,592	42,490,197	36,387,338	36,397,921	23,434,639	16,428,894	16,678,068
敦賀市		101	88	84	4,026	3,565	3,624	12,463,901	12,025,548	11,042,842	4,223,897	4,401,907	3,622,661
小浜市		92	81	76	2,081	2,110	1,736	4,744,996	4,600,422	3,729,871	1,523,025	1,719,181	1,330,180
大野市		93	93	89	2,017	2,126	2,155	4,447,398	3,825,454	3,962,907	1,450,521	1,130,315	1,266,820
勝山市		91	86	79	2,526	2,509	2,511	14,943,435	14,638,666	11,604,086	4,968,105	8,147,432	5,967,506
鯖江市		430	400	383	8,881	8,596	8,617	15,156,695	14,248,952	15,667,643	6,696,781	6,089,774	6,466,737
あわら市		86	82	80	3,403	3,669	3,734	13,048,264	17,108,329	17,521,663	6,271,630	8,592,026	8,767,685
越前市		373	335	321	14,310	13,829	14,211	41,471,569	47,089,459	43,013,592	16,679,027	17,886,125	18,748,403
坂井市		368	363	353	9,868	9,403	9,518	31,256,810	31,596,457	28,297,979	10,450,704	10,756,489	9,473,792
合計		2,331	2,149	2,073	64,115	61,800	62,698	180,023,265	181,520,625	171,238,504	75,698,329	75,152,143	72,321,852

H23: 経済センサス活動調査 [調査期日: 平成 24 年 2 月 1 日]

H24, H25: 工業統計調査 [調査期日: 各年 12 月 31 日]

②全事業所

市別	区分 年次	事業所数			従業者数(人)			年間製造品出荷額等(万円)			粗付加価値額(万円)		
		H17	H20	H23	H17	H20	H23	H17	H20	H23	H17	H20	H23
福井市		1,278	1,266	1,223	18,965	19,062	18,096	35,478,556	42,742,854	43,290,136	16,684,465	18,346,798	23,857,584
敦賀市		180	177	158	4,732	4,760	4,141	13,625,080	12,420,979	12,519,980	6,314,675	2,598,991	4,252,409
小浜市		192	178	153	2,489	2,360	2,195	4,848,390	4,998,993	4,822,000	2,937,104	1,783,633	1,561,974
大野市		230	232	179	2,945	2,738	2,181	4,866,984	5,494,837	4,536,704	1,897,418	1,824,400	1,505,462
勝山市		213	179	153	3,124	2,866	2,653	10,865,060	12,056,970	15,001,048	6,128,801	5,606,699	4,999,911
鯖江市		1,211	1,113	1,008	11,387	11,319	10,016	16,261,573	18,441,840	15,717,822	7,721,650	7,652,802	7,012,886
あわら市		191	175	156	3,732	3,707	3,551	12,482,564	14,102,658	13,176,317	5,969,143	6,679,840	6,333,340
越前市		873	786	705	15,207	15,668	14,968	40,986,934	47,855,601	41,837,352	17,596,902	20,401,779	16,866,073
坂井市		789	685	621	11,002	11,115	10,368	35,149,640	38,748,111	31,500,432	10,259,876	9,779,746	10,578,114
合計		5,157	4,791	4,356	73,583	73,595	68,169	174,564,781	196,862,843	182,401,791	75,510,034	74,674,688	76,967,753

H17, H20: 工業統計調査 [調査期日: 各年 12 月 31 日]

H23: 経済センサス活動調査 [調査期日: 平成 24 年 2 月 1 日]

(3) 眼鏡

フレームを中心とする本市の眼鏡製造は、1905年に農閑期工業として導入された。産地として大きく成長したのは、昭和30年代以降。戦後の高度経済成長に合わせ眼鏡の需要も急増したことから、産地企業は製造の自動化等により生産効率を追求するとともに、品質向上と技術開発に力を注いできた。その結果、昭和50年代末には世界で初めてチタン金属による眼鏡フレームの製造技術の確立に成功。その後もチタン合金等の新素材開発に代表される品質に重視したものづくりに取り組んできた結果、眼鏡枠で、国内の約9割の生産シェアを持つまでに成長した。今や高品質、高技術産地として、デザイン力とブランド力を持つイタリアと、低コストでの大量生産を得意とする中国とともに、世界的産地の一角を担っている。その一方で、バブル経済崩壊以降の国内不況に加え、中国に代表される低コストで生産可能な東アジア地域の台頭などで産地は大変厳しい状況に置かれている。そのため、世界最大の眼鏡見本市ミド展をはじめとする国際見本市に積極的に出展することで、海外製品には真似できない日本製品を全世界にアピールしている。また「作るだけの産地から」「作って売る産地」の実現に向けて（一社）福井県眼鏡協会は、平成22年3月にめがね産地のシンボルである「めがね会館」のリニューアルを実施。同施設は、産地鯖江で製造されたメガネ等の購入ができるメガネショップをはじめ、産地の歴史的資料を展示するメガネミュージアム、そして手づくりの眼鏡をつくることのできるメガネ工房などの機能を備えており、国内唯一の眼鏡産地の産業観光の拠点施設としての大きな期待が寄せられている。

①眼鏡関係製造品別内訳【従業者4人以上の事業所】

区分 種別 年次	事業所数				従業者数				製造品等出荷額等(万円)			
	H23	H24	H25	増減数 H25-H24	H23	H24	H25	増減数 H25-H24	H23	H24	H25	増減額 H25-H24
完成品製造業	78	56	54	▲2	2,248	1,875	1,833	▲42	3,258,571	2,926,762	2,915,967	▲10,795
主に金属枠製造	58	41	39	▲2	2,043	1,720	1,678	▲42	3,001,112	2,715,481	2,707,364	▲8,117
主にプラ枠製造	19	15	15	0	197	155	155	0	242,018	211,281	208,603	▲2,678
主にコンタクト眼鏡製造	1	-	-	-	×	-	-	-	×	-	-	-
部品製造業	44	40	38	▲2	441	666	646	▲20	471,820	651,686	655,075	3,389
丁番・ネジ製造業	10	2	2	0	109	36	36	0	107,452	53,650	46,925	▲6,725
その他の部品製造業	34	38	36	▲2	332	630	610	▲20	364,368	598,036	608,150	10,114
中間加工業	76	68	59	▲9	728	829	795	▲34	669,693	745,650	699,095	▲46,555
ロー付け加工	16	14	14	0	108	126	137	11	50,047	58,903	62,026	3,123
研磨加工	11	10	6	▲4	70	72	42	▲30	30,942	26,902	20,136	▲6,766
メッキ加工	8	7	6	▲1	187	319	298	▲21	256,277	466,289	430,799	▲35,490
塗装・七宝加工	123	15	15	0	230	151	155	4	243,447	105,828	106,050	222
組立加工	11	8	5	▲3	74	51	40	▲11	38,808	24,524	15,883	▲8,641
その他の中間加工業	7	14	13	▲1	59	110	123	13	50,172	63,204	64,201	997
眼鏡機械等製造業	13	7	8	1	100	55	56	1	123,805	68,695	66,011	▲2,684
レンズ製造業(加業含)	12	18	18	0	186	458	500	42	326,146	785,705	1,134,158	348,453
合計	223	189	177	▲12	3,703	3,883	3,830	▲53	4,850,035	5,178,498	5,470,306	291,808

H24, H25: 工業統計調査 [調査期日: 各年12月31日] / 鯖江市独自集計、H23: 経済センサス活動調査(暫定値) [調査期日: 平成24年2月1日] / 鯖江市独自集計

②眼鏡関係製造品別内訳【全事業所】

区分 種別 年次	事業所数				従業者数(人)				製造品等出荷額等(万円)			
	H17	H20	H23	増減数 H23-H20	H17	H20	H23	増減数 H23-H20	H17	H20	H23	増減額 H23-H20
完成品製造業	122	108	130	22	2,365	2,203	2,341	138	3,772,504	3,898,185	3,348,752	▲549,433
主に金属枠製造	82	71	83	12	2,120	1,944	2,096	152	3,476,955	3,553,911	3,033,369	▲520,542
主にプラ枠製造	21	27	42	15	140	211	228	17	178,235	252,597	265,691	13,094
主にコンタクト眼鏡製造	19	10	5	▲5	105	48	17	▲31	117,314	91,677	49,692	▲41,985
部品製造業	65	69	68	▲1	843	814	495	▲319	788,128	833,672	502,877	▲330,795
丁番・ネジ製造業	11	5	20	15	291	162	130	▲32	244,392	137,629	118,810	▲18,819
その他の部品製造業	54	64	48	▲16	552	652	365	▲287	543,736	696,043	384,067	▲311,976
中間加工業	366	314	283	▲31	1,680	1,568	1,335	▲233	1,102,765	1,306,109	1,071,713	▲234,396
ロー付け加工	81	64	53	▲11	302	247	179	▲68	151,984	100,923	76,600	▲24,323
研磨加工	94	80	72	▲8	255	208	174	▲34	97,088	84,703	64,978	▲19,725
メッキ加工	14	12	12	0	413	444	406	▲38	461,389	741,603	502,136	▲239,467
塗装・七宝加工	59	54	63	9	268	290	312	22	179,937	188,338	288,946	100,608
組立加工	35	39	52	13	85	126	156	30	31,501	63,936	63,276	▲660
その他の中間加工業	83	65	31	▲34	357	253	108	▲145	180,866	126,606	75,777	▲50,829
機械製造業	19	15	21	6	135	103	117	14	127,225	125,404	142,541	17,137
レンズ製造業(加業含)	29	25	17	▲8	573	620	197	▲423	1,008,042	1,450,189	332,232	▲1,117,957
合計	601	531	519	▲12	5,596	5,308	4,485	▲823	6,798,664	7,613,559	5,398,115	▲2,215,444

H17, H20: 工業統計調査 [調査期日: 各年12月31日] / 鯖江市独自集計、H23: 経済センサス活動調査(暫定値) [調査期日: 平成24年2月1日] / 鯖江市独自集計

(4) 織 維

明治20年代に輸出羽二重の生産をはじめたのが鯖江の繊維産業の始まりで、以来繊維王国といわれた福井県の中でも常に中心的地位を占め、市の基幹産業として発展してきた。

近年は、中国を筆頭とする東アジア諸国の急成長によるグローバル大競争時代への突入と円高や世界に類を見ない少子・高齢化の進行による国内労働力の逼迫化と社会の成熟化に伴う消費者のライフスタイルの変化、等々歴史的な環境変化の中、これまでにない厳しい局面に立たされている。

このような中であって、鯖江市には、原糸メーカーをはじめ、多種多様な織物工場や染色加工工場のほかアパレル業まで、およそ繊維に関する業態が殆どそろっており、この特性を生かし他産地との優位性を積極的に活用するためファッションショー開催や新製品開発など、常に繊維産地としての活性化に前向きに取り組んでいる。

平成12年7月には、製造業から小売業までを包括した全国でも珍しい体制である鯖江市繊維協会が設立された。さらに、平成13年12月には鯖江市繊維協会にて「鯖江繊維産業ビジョン2001」が策定され、このビジョンに基づき、今後一層厳しさを増すと予想される環境の中で、世界の繊維産地をリードする産地への脱皮を図り、産地の活性化に向けて努力している。

また、平成21年4月に繊維王国福井のルーツともいわれる石田縞の伝統技術を伝える「石田縞手織りセンター」が繊維会館1階に開設された。その後、平成22年7月に織機を10台に増やし、場所も3階に移してのリニューアルが行われ、地場産業のものづくり教育や産業観光の拠点となっている。

①繊維関係製造品別内訳【従業者4人以上の事業所】

製造品	区分 年次	事業所数			従業者数(人)			製造品出荷額等(万円)		
		H23	H24	H25	H23	H24	H25	H23	H24	H25
繊維・衣服・化学繊維の合計		60	57	54	2,032	1,614	1,724	4,005,047	3,330,976	3,367,044

H24, H25: 工業統計調査 [調査期日: 各年12月31日]、H23: 経済センサス活動調査 [調査期日: 平成24年2月1日]

②繊維関係製造品別内訳【全事業所】

区分 製造品	年次	事業所数			従業者数(人)			製造品出荷額等(万円)		
		H17	H20	H23	H17	H20	H23	H17	H20	H23
化学繊維		1	4	6	×	279	301	×	908,842	754,974
ねん糸(かさ高加工糸を除く)		11	9	6	38	38	41	18,400	18,959	24,680
かさ高加工糸		1	1	2	×	×	×	×	×	×
綿・スフ織物		3	4	4	10	50	9	5,324	92,246	5,073
絹・人絹織物		55	44	30	496	356	281	501,415	346,521	310,286
麻織物		-	1	-	-	×	-	-	×	-
細幅織物		12	12	10	72	64	97	149,016	103,956	123,357
その他の織物(幅13cm以上)		1	-	-	×	-	-	×	-	-
丸編ニット生地		1	1	1	×	×	×	×	×	×
たて編ニット生地		5	5	4	90	143	71	226,792	292,845	130,791
絹・人絹織物機械染色		5	7	6	807	823	585	1,572,417	1,663,520	1,426,153
綿状繊維・糸染色整理		1	2	1	×	×	×	×	×	×
ニット・レース染色整理		1	1	1	×	×	×	×	×	×
繊維雑品染色整理		2	1	2	×	×	×	×	×	×
網地(漁網を除く)		3	2	2	12	×	×	12,446	×	×
レース		-	6	5	-	45	32	-	51,387	36,532
刺繍レース(H20からレースに改定)		-	-	-	-	-	-	-	-	-
編レース(H20からレースに改定)		5	-	-	91	-	-	171,449	-	-
その他のレース・繊維製品 (H20からレース、その他の繊維粗製品に改定)		1	-	-	×	-	-	×	-	-
組ひも		2	1	-	×	×	-	×	×	-
上塗りした織物・防水した織物		1	1	1	×	×	×	×	×	×
その他の繊維粗製品		8	7	5	142	79	34	321,985	207,614	29,248
織物製成人女子・少女服(不織布製及びレース製を含む)		2	1	-	×	×	-	×	×	-
織物製事務用・作業用・衛生用・スポーツ用衣服・学校服 (不織布製及びレース製を含む)		1	1	3	×	×	16	×	×	6,544
ニット製外衣(アウターシャツ類、セーター類などを除く)		1	1	-	×	×	-	×	×	-
ニット製アウターシャツ類		1	1	2	×	×	×	×	×	×
その他の外衣・シャツ		7	5	3	149	100	62	289,626	330,002	219,874
補整着		1	-	-	×	-	-	×	-	-
和装製品(足袋を含む)		-	1	1	-	×	×	-	×	×
他に分類されない衣服・繊維製身の回り品		-	1	-	-	×	-	-	×	-
寝具		1	1	1	×	×	×	×	×	×
刺しゅう		1	1	2	×	×	×	×	×	×
他に分類されない繊維製品		3	3	2	26	28	×	6,565	9,678	×
合 計		137	125	100	2,255	2,294	1,879	3,862,249	4,643,303	3,656,318

H17, H20: 工業統計調査 [調査期日: 各年12月31日]、H23: 経済センサス活動調査 [調査期日: 平成24年2月1日]

(5) 漆 器

鯖江市の東部、河和田地区を中心として生産されている越前漆器は、約 1500 年の伝統をくみ、その優雅さと堅牢さは全国でも有名で、国の伝統的工芸品の指定を受けている。業務用漆器を中心にこれまで着実な生産高の伸びを示してきたが、近年の経済のグローバル化による輸入製品の増加や消費者のライフスタイルの変化等々歴史的な環境変化の中、これまでにない厳しい局面に立たされている。

こうした状況の中で、平成 14 年度には、越前漆器協同組合を中心に経営意識の改革を全面に打ち出した「越前漆器産業ビジョン 2003」を策定した。現在は、このビジョンに基づき、木製漆器、樹脂製漆器ともに、下地から加飾までの様々な工程が確立されている全国的にも稀な産地として、その特色を最大限に生かした活性化策に取り組んでおり、時代のニーズに適応した新製品の開発が進められるとともに、産業観光として産地内の販売店や職人工房による一般消費者の受入れ事業や、伝統工芸士を中心として各イベントに積極的に参加し、蒔絵、沈金等の実演、体験学習を通しての産地、製品の PR を実施し需要開拓に努めている。

また、平成 17 年度には、越前漆器伝統産業会館がリニューアルオープンした。伝統技法の伝承のみならず、新技術、素材の開発や環境配慮型、高いデザイン性を持った市場創造型の新製品研究など、拠点としての機能や産地としての情報発信に努めている。また、平成 21 年度から産地の越前漆器協同組合が、越前漆器伝統産業会館の指定管理者としてミュージアムショップや漆器体験を充実させ観光客の誘致により一層取り組んでおり、産業観光拠点施設として展開されていくことが期待される。

越前漆器協同組合が国・県・市の助成を受け製作した「越前塗山車」と山車会館が平成 24 年度に完成。現在までに小型山車、ミニチュア山車、花笠山車の 4 種を製作し、漆塗りの新たな分野の作業受託に繋がっている。

また産地の新たな試みとして平成 27 年度から京都美術工芸大学などを運営する二本松学院と連携し、学生向けの産地見学会やインターンシップを行うなど、後継者育成の取り組みを行っている。

①漆器関係製造品別内訳【従業者 4 人以上の事業所】

製造品	区分 年次	事業所数			従業者数 (人)			製造品出荷額等 (万円)		
		H23	H24	H25	H23	H24	H25	H23	H24	H25
漆器、プラスチック製日用雑貨・食卓用品、他に分類されない木製品の合計		50	50	48	397	430	445	335,547	420,245	448,483

H24, H25 : 工業統計調査 [調査期日 : 各年 12 月 31 日]、H23 : 経済センサス活動調査 [調査期日 : 平成 24 年 2 月 1 日]

②漆器関係製造品別内訳【全事業所】

製造品	区分 年次	事業所数			従業者数 (人)			製造品出荷額等 (万円)		
		H17	H20	H23	H17	H20	H23	H17	H20	H23
漆 器		183	188	188	522	541	542	282,641	280,605	283,400
プラスチック製日用雑貨・食卓用品		40	22	8	209	96	64	211,574	131,183	76,645
他に分類されない木製品		23	22	22	84	103	107	48,676	61,922	83,755
合 計		246	232	218	815	740	713	542,891	473,710	443,800

H17, H20 : 工業統計調査 [調査期日 : 各年 12 月 31 日]、H23 : 経済センサス活動調査 [調査期日 : 平成 24 年 2 月 1 日]

(6) 市内推定輸出額

(万円)

種別	(A) 県 推定輸出額	(B) 県 出荷額等	(C) 市 出荷額等	(D) 出荷額比率 (C) / (B)	(E) 市 推定輸出額 (A) × (D)	市 輸出比率 (E) / (C)
製造品						
眼鏡類	1,696,632	5,479,662	4,559,017	83.2%	1,411,598	31.0%
繊維品	4,026,303	23,470,803	4,040,539	17.2%	692,524	17.1%
上記外の製造品	16,624,924	154,063,071	7,068,087	4.6%	764,747	10.8%
合計	22,347,859	183,013,536	15,667,643	—	2,868,869	18.3%

(A) は、「平成 25 年福井県の貿易」より、(B)・(C) は、「福井県工業統計調査 [調査期日 : 平成 25 年 12 月 31 日] 特産工業品目統計表、市町別統計表」より

4 労働

(1) 労働力状況

(平成22年国勢調査)

種別 性別	労働力人口 (15才以上)						
	就業者					完全失業者	計
	主に仕事	家事の ほか仕事	通学のかた わら仕事	休業者	計		
男	17,561人	387人	84人	203人	18,235人	1,451人	19,686人
女	11,843人	3,145人	96人	338人	15,422人	700人	16,122人
計 (%)	29,404人 (82.12%)	3,532人 (9.86%)	180人 (0.50%)	541人 (1.51%)	33,657人 (93.99%)	2,151人 (6.01%)	35,808人 (100%)

(2) 労働力の流出入

(平成22年国勢調査)

種別 性別	市内居住者						市外居住者			
	市内従業			市外従業			合計	市内従業		
	自宅	自宅外	計	県内へ	県外へ	計		県内から	県外から	計
男	2,640	6,758	9,398	8,685	152	8,837	18,234	6,394	49	6,443
女	1,950	7,703	9,653	5,751	18	5,769	15,422	5,060	7	5,067
計 (%)	4,590 (13.64%)	14,461 (42.96%)	19,051 (56.60%)	14,436 (42.90%)	170 (0.50%)	14,606 (43.40%)	33,657 (100%)	11,454 (99.51%)	56 (0.49%)	11,510 (100%)

(3) 有効求人倍率(常用)の推移(求人数/求職数)

(武生公共職業安定所管内)

月 年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H20	1.45	1.50	1.36	1.24	1.17	1.05	1.00	1.04	1.01	0.98	0.94	0.82
H21	0.60	0.49	0.43	0.37	0.34	0.35	0.38	0.40	0.46	0.50	0.46	0.51
H22	0.52	0.52	0.50	0.48	0.50	0.53	0.65	0.74	0.81	0.86	0.94	1.06
H23	1.03	1.04	0.93	0.78	0.73	0.70	0.80	0.92	1.00	1.05	1.18	1.19
H24	1.18	1.12	1.05	0.93	0.86	0.90	0.96	0.99	1.08	1.15	1.16	1.25
H25	1.12	1.04	0.93	0.84	0.82	0.87	0.96	1.07	1.18	1.22	1.35	1.45
H26	1.41	1.35	1.28	1.15	1.11	1.14	1.24	1.36	1.40	1.43	1.55	1.80
H27	1.72	1.60	1.45	1.28	1.24							

(4) ワーク・ライフ・バランス推進事業

労働者が安心して子どもを生み育てることができる職場環境の創出を図るため、育児休業期間中の代替要員に要した賃金総額の一部を助成

区分	助成 年度	件数	助成金 (千円)	概要
育児休業代替要員確保支援助成金 (H24.4.1～)	H24	1	150	国の制度である「中小企業両立支援助成金(代替要員確保コース)」の支給決定があった事業主が、育児休業期間中の代替要員(鯖江市民に限る)に要した賃金総額の一部を助成(育児休業取得者1人につき15万円)
	H25	2	300	
	H26	1	150	
育児短時間勤務支援事業助成金	H26	3	300	従業員に就業規則等で制度化した育児短時間勤務制度を、連続して1か月以上利用させた市内の中小企業事業主に10万円助成する(同年度内1回限り)
介護短時間勤務等支援事業助成金	H26	0	0	従業員に就業規則等で制度化した介護短時間勤務制度または介護休業制度を、2週間以上利用させた市内の中小企業事業主に10万円助成する(同年度内1回限り)

5 融 資

(1) 企業向け融資制度

- ①中小企業振興資金
市内に住所を有し、1年以上継続して事業を営んでいる中小企業者を対象とした融資
- ②小規模企業者特別資金
市内に事業所を有し、1年以上継続して事業を営んでいる小規模企業者を対象とした融資
- ③中小企業緊急経済対策借換資金
市内に事業所を有し、1年以上継続して事業を営んでいる中小企業者で、市制度融資に係る既往借入金の残高を有する者を対象とした融資
- ④開業支援資金
市内で2ヶ月以内に開業しようとする個人または法人で開業に向けた具体的計画を有する者または市内で開業して1年未満の個人または法人を対象とした融資
- ⑤企業立地促進資金
市内に主たる事業所を有している中小企業者または市内で新たに事業を開始することが確実な中小企業者を対象とした融資
- ⑥組合事業開発振興資金
中小企業等協同組合法、中小企業団体の組織に関する法律および商店街振興組合法に基づく市内の組合を対象とした融資

種別	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度	
	件数	融資額(千円)	件数	融資額(千円)	件数	融資額(千円)
中小企業振興資金	135	1,242,500	116	1,025,730	162	1,553,250
小規模企業者特別資金	163	505,280	122	378,100	98	308,066
中小企業緊急経済対策借換資金	-	-	-	-	15	190,410
開業支援資金	0	0	0	0	3	16,800
企業立地促進資金	0	0	0	0	1	100,000
組合事業開発振興資金	0	0	0	0	0	0

⑦中小企業資金等預託金

資金区分	預託方法(協調率)	H26 市預託金(千円)	H27 市預託金(千円)
中小企業振興資金	残高預託(1:2)	937,981	1,094,091
小規模企業者特別資金			
開業支援資金			
組合事業開発振興資金	残高預託(1:4)	0	0
企業立地促進資金	残高預託(1:1.5)	479	38,001

(2) 個人向け融資制度

- ①勤労者生活安定資金
市内に住所を有する勤労者(企業等に勤務し、賃金、給料等で生計を維持している労働者)を対象とした融資
- ②就業者生活安定資金
市内に住所を有する就業者(自ら事業を営み生計を維持している者)を対象とした融資

区分	H24		H25		H26	
	件数	融資額(千円)	件数	融資額(千円)	件数	融資額(千円)
勤労者生活安定資金	145	136,620	110	98,900	80	79,910
就業者生活安定資金	0	0	0	0	0	0

③労働者等融資利子等補給事業費

- 1 未組織勤労者信用保証料補給金 49件 492千円
- 2 離職者支援生活資金利子補給金 0件 0千円
- 3 育児・介護休業生活資金利子補給金 1件 6千円

④労働者生活安定資金等預託金

区 分	勤労者生活安定資金	就業者生活安定資金	労働者信用基金協会
H26 預託金(千円)	67,000	2,000	17,800
H27 預託金(千円)	67,000	2,000	17,800

(3) 保証料・利子補給制度

- ①保証料補給 中小企業振興資金 保証料の1/2を補給
小規模企業者特別資金 保証料全額を補給
県経営安定資金 保証料の1/3を補給(ただし、補給限度額10万円)
- ②利子補給 中小企業振興資金 融資実行日から1年間に限り全額補給
小規模企業者特別資金 融資実行日から3年間に限り、最初の1年間は全額、残りの2年間は貸出利率の1%相当額を補給
マル経資金 融資実行日から1年間に限り全額補給

種別 年	保証料補給 (中小企業振興資金等)		利子補給					
			中小企業振興資金		小規模企業者特別資金		マル経資金	
	件数	補給額(千円)	件数	補給額(千円)	件数	補給額(千円)	件数	補給額(千円)
H24	254	22,922	177	9,994	290	5,325	93	1,758
H25	158	17,748	227	13,957	380	7,875	92	2,659
H26	203	22,638	263	14,951	424	7,686	94	2,282

6 補助金

企業向け補助制度

- ①地域産業組合等活力強化支援事業補助金
経営改革に資する事業にかかる経費の一部を助成（補助率 1/2 限度額 30 万円）
- ②地域産業販路拡大支援事業補助金
前年度、もしくは前々年度に国、福井県、鯖江市の新製品・新技術開発補助事業に採択され、その開発された新製品等により販路拡大に取り組む事業にかかる経費の一部を助成（補助率 1/2 限度額 50 万円）
- ③地域産業人材育成支援事業補助金
国、県、ふくい産業支援センター等公的機関が実施する産業人材育成講座の受講にかかる経費の一部を助成（補助率 1/2 限度額 10 万円 下限 1 万円）
- ④産学官連携促進支援事業補助金
大学、短期大学、高専等との共同研究事業にかかる経費の一部を助成（補助率 1/2 限度額 30 万円）
- ⑤異分野見本市等出展支援事業補助金
自社の要素技術を活用して異分野見本市に出展する市内企業に対し、出展にかかる経費の一部を助成（補助率 1/2 限度額 50 万円）
- ⑥海外市場販路開拓支援事業補助金（平成 26 年度より対象エリアを中国から海外へ拡充）
海外で開催される見本市への出展または海外に小売店を開設する経費の一部を助成（補助率 1/2 限度額 50 万円）
- ⑦起業者（IT 等）市内定着促進事業補助金
福井高専地域連携テクノセンターアントレプレナーサポートセンターを卒業終了し、市内で起業する個人または法人の賃借料の一部を助成（補助率 1/2 限度額 月額 50 千円 最長 2 年間〔12 ヶ月を超える場合は、月額 25 千円を上限とする。〕）
- ⑧デザインによるブランド育成支援事業補助金
過去 2 年以内に国、福井県、鯖江市のデザイン支援事業を受けた後、デザインによるブランド育成事業を行う経費の一部を助成（補助率 1/2 限度額 20 万円）
- ⑨眼鏡産直ショップ開設促進事業補助金
市内の眼鏡製造者または企画商社自らが、自社製品を含む産地製品（日本製品）を消費者に直接販売するために市内に新たに店舗を開設する際に要する経費および販売促進経費の一部を助成（補助率 初年度 店舗開設経費 1/5 翌年度、翌々年度 販売促進費の 1/2 限度額 初年度 300 万円 翌年度 200 万円 翌々年度 100 万円）
- ⑩商業チャレンジチーム支援事業補助金
鯖江市内で 1 年以上、商業（卸売業、小売業）またはサービス業を主として営む 3 名以上で構成された中小企業者が連携して実施する合同セール、合同広告等の販売促進・顧客創造を目的とした事業にかかる経費の一部を助成（H24：補助率 2/3（上限 10 万円）、H25, H26：補助率 3/4（上限 20 万円））
- ⑪起業・創業促進支援事業奨励金
市内で起業・創業された企業に対し奨励金を給付（1 企業 10 万円）

種別	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度	
	件数	補助額(千円)	件数	補助額(千円)	件数	補助額(千円)
地域産業組合等活力強化支援事業補助金	0	0	1	105	0	0
地域産業販路拡大支援事業補助金	2	594	1	500	4	2,000
地域産業人材育成支援事業補助金	17	804	17	738	23	885
産学官連携促進支援事業補助金	0	0	0	0	0	0
異分野見本市等出展支援事業補助金	4	1,864	5	2,742	5	2,248
海外市場販路開拓支援事業補助金	2	1,000	4	1,945	13	4,357
起業者（IT 等）市内定着促進事業補助金	0	0	0	0	0	0
デザインによるブランド育成支援事業補助金	0	0	0	0	0	0
眼鏡産直ショップ開設促進事業補助金	0	0	0	0	0	0
商業チャレンジチーム支援事業補助金（H24 創設）	2	200	5	965	0	0
起業・創業促進支援事業奨励金	0	0	1	100	1	100
計	27	4,462	34	7,095	46	9,590

7 企業誘致

(1) 企業立地助成金制度

① 用地取得助成金

工場等を建設するために必要な用地の取得および土地の造成にかかった費用の助成
(補助率15%～30% 限度額1億円)

② 工場等建設促進助成金

工場等および設備(償却資産)にかかる固定資産税額分の助成
(補助期間 2年間)

③ 環境整備助成金

工場等の建設に併せて、環境保全施設または防災保安施設の整備を行った費用の助成
(補助率30% 限度額5百万円～1千万円)

④ 雇用促進奨励金

新たに操業した工場において、新規雇用で鯖江市民を1年以上雇用した場合の助成
(鯖江市民操業初年度雇用1人につき20万円、操業次年度雇用1人につき10万円)

⑤ 借地借家助成金

工場等の建設に必要な用地および工場等の賃借料の助成
(補助率1/2 限度額300万円)

種別	平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	件数	助成額(千円)	件数	助成額(千円)	件数	助成額(千円)
用地取得助成金	1	76,815	1	38,714	0	0
工場等建設促進助成金	3	1,892	4	5,609	2	3,981
環境整備助成金	2	5,269	1	507	0	0
雇用促進奨励金	1	1,600	2	1,400	0	0
借地借家助成金	0	0	1	3,000	0	0
計	7	85,576	9	49,230	2	3,981

8 観光

(1) 観光客入込状況

(福井県観光客数動態推計)

年	総観光客数		地域別		日程別	
	人員	対県比(%)	県内	県外	日帰り	宿泊
H16	409,000	1.93	287,100	121,900	399,100	9,900
H17	667,000	3.06	515,000	152,000	640,000	27,000
H18	644,000	2.73	-	-	-	-
H19	852,000	3.58	-	-	-	-
H20	847,000	3.47	-	-	-	-
H21	960,000	3.87	655,700	304,300	900,500	59,500
H22	1,153,500	4.55	801,800	351,700	1,085,800	67,700
H23	1,388,000	6.01	974,000	414,000	1,294,000	94,000
H24	1,148,000	5.00	789,000	359,000	1,053,000	95,000
H25	1,194,000	4.90	818,000	376,000	1,101,000	93,000
H26	1,648,000	6.27	1,125,000	523,000	1,534,000	114,000

(2) さばえつつじまつり来場者数

(人)

年度	総数	西山公園	にぎわい横丁	おもてなしロード	期間
H16	136,600	113,000	23,600		5/3～5/5
H17	258,500	201,000	57,500		5/3～5/5
H18	213,500	169,000	44,500		5/3～5/5
H19	320,000	255,000	65,000		5/3～5/5
H20	341,000	262,000	79,000		5/3～5/5
H21	369,000	278,000	91,000		5/3～5/5
H22	284,000	203,000	81,000		5/3～5/5
H23	236,000	150,000	86,000		5/3～5/5
H24	342,000	300,000	42,000		5/1～5/13
H25	176,000	110,000	66,000		5/3～5/4
H26	177,000	114,000	63,000		5/3～5/4
H27	199,000	170,000		29,000	5/3～5/5

※H27については、にぎわい横丁は廃止され、おもてなしロードが開催された。

※H27 おもてなしロード開催期間：5/3～5/4

(3) 福井県主要観光地入込状況 (人)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
芝政ワールド	1,577,000	284,000	348,000	339,000	388,000
東尋坊	1,270,000	1,180,000	1,169,000	1,179,000	1,187,000
大本山永平寺	580,000	525,000	500,000	481,000	473,000
レインボーライン	362,000	300,000	295,000	302,000	345,000
西山公園	838,000	1,031,000	772,000	824,000	962,000

9 公共交通

(1) 福鉄電車福武線乗降客数 (福井鉄道株) (人)

年度	駅名 サンatorium西 駅	西鯖江駅	西山公園駅	水落駅	神明駅	鳥羽中駅	鯖江市計
H22	24,118	126,341	19,844	37,087	200,574	32,106	440,070
H23	24,088	119,825	17,977	38,179	198,418	30,980	429,467
H24	26,007	123,722	12,440	44,733	208,220	21,316	436,438
H25	29,625	120,094	14,932	57,646	225,842	25,181	473,320
H26	31,442	123,600	13,337	53,866	231,870	27,419	481,534

(2) JR西日本1日平均乗降客数 (人)

年度	鯖江駅			武生駅		
	総数	普通	定期	総数	普通	定期
H18	3,988	1,610	2,378	4,844	2,288	2,558
H19	4,036	1,656	2,380	4,878	2,264	2,614
H20	4,134	1,646	2,488	4,788	2,146	2,642
H21	3,892	1,456	2,436	4,650	1,932	2,718
H22	3,972	1,398	2,574	4,574	1,902	2,672
H23	4,068	1,494	2,574	4,524	1,906	2,618
H24	4,102	1,546	2,556	4,506	1,892	2,614
H25	4,052	1,484	2,568	4,664	1,898	2,766
H26	4,028	1,578	2,450	4,578	1,892	2,686

(3) コミュニティバス路線別利用者数 (人)

年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
中央線	44,343	43,302	49,320	49,326	52,656	53,660	50,863
鯖江南線	743	1,257	1,843	2,368	2,225	1,960	2,185
新横江線	1,597	1,772	1,771	1,929	2,146	1,934	1,830
神明線	8,811	8,724	9,768	10,439	12,750	14,322	13,831
片上・北中山線	11,067	11,501	12,944	13,258	12,137	11,958	12,129
立待線	10,456	11,746	13,849	13,211	13,737	12,915	13,298
吉川線	16,965	15,474	17,500	17,702	17,007	18,092	17,926
豊線	14,133	14,809	15,564	17,197	15,703	14,390	14,021
中河・北中山線	9,403	8,576	9,628	9,636	9,450	9,824	8,872
河和田線	48,305	48,190	49,150	50,543	48,026	49,152	46,021
丹南高校線	5,408	5,999	6,940	6,204	6,554	6,219	6,288
歴史の道線	—	—	—	—	1,105	1,265	1,057
計	171,231	171,350	188,277	191,813	193,496	195,691	188,321

(4) 福井鉄道（鯖江市内運行）バス路線

1. 福浦線（起点：田原町 終点：かれい崎）
2. 鯖浦線（起点：神明駅 終点：織田）
（起点：神明駅 終点：かれい崎）

(5) 自動車保有車両数（H26.3末）

（中部運輸局 福井運輸支局）

市町別	検査車両数			軽二輪 車数	合計	世帯比		人口比	
	登録車数	小型二輪 車数	軽自動車 数			世帯数	一世帯当 たり台数	人口	一両当た り人口
鯖江市	28,431	684	22,606	662	52,383	21,551	2.4	67,645	1.3
福井市	133,095	2,225	81,067	2,044	218,431	100,018	2.2	264,427	1.2
越前市	37,245	867	28,758	679	67,549	27,423	2.5	83,513	1.2

10 所管施設利用者

(人)

	ふれあいみんなの 館・さばえ	地域交流センター (市民ホールつつじ)	うるしの里会館	ラボーズかわだ
	平成 11 年 4 月 開館	平成 17 年 10 月 開館	平成 17 年 4 月 リニューアル	平成 18 年 4 月 指定管理者制度導入
平成 18 年度	17,205	63,535 (37,997)	60,925	160,796
平成 19 年度	19,505	65,057 (40,701)	60,657	157,096
平成 20 年度	20,049	63,385 (40,157)	60,207	149,386
平成 21 年度	20,073	63,294 (40,934)	101,628	138,304
平成 22 年度	21,034	63,038 (42,659)	99,225	121,841
平成 23 年度	20,195	63,993 (44,870)	102,072	119,263
平成 24 年度	19,678	59,620 (43,392)	98,737	116,042
平成 25 年度	18,507	60,006 (44,420)	109,083	147,178
平成 26 年度	18,310	54,440 (42,074)	103,629	153,202

※地域交流センターの（ ）内は入浴者数

— 商工業・労働・観光・交通の概要 —

平成27年9月

問合せ先：鯖江市産業環境部商工政策課

〒916-8666 福井県鯖江市西山町13-1

TEL : 0778-51-2200 (代)

FAX : 0778-51-8153

URL : <http://www.city.sabae.fukui.jp/>

E-Mail: SC-Shoko@city.sabae.lg.jp